

# 令和2年国勢調査 移動人口の男女・年齢等集計結果

《令和4年2月28日総務省統計局公表》

令和2年10月1日現在で行った令和2年国勢調査における移動人口の確定値は次のとおりです。移動人口の男女年齢等集計は、人口の転出入状況について男女・年齢別等に集計したものです。詳細データについては、総務省統計局ホームページ (<http://www.stat.go.jp/>) をご覧ください。

## 1 鳥取県の移動人口の状況

区分	人口	構成比	対前回（平成27年）増減
常住者（現住地による人口）	553,407人	100.0%	△20,034人（△3.5%）
現住所	421,111人	81.4%	△24,997人（△5.6%）
現住所以外	95,995人	18.6%	△8,616人（△8.2%）
県内	68,511人	13.2%	△7,001人（△9.3%）
自市町村内から	51,555人	10.0%	△4,466人（△8.0%）
他市町村から	16,956人	3.3%	△2,535人（△13.0%）
転入	27,484人	5.3%	△1,615人（△5.6%）
他県から	25,306人	4.9%	△2,238人（△8.1%）
国外から	2,178人	0.4%	623人（40.1%）
転出 他県へ	27,217人		△2,550人（△8.6%）

（注）常住者については、5年前の常住市区町村「不詳」及び移動状況「不詳」を含む。  
構成比については、5年前の常住市区町村「不詳」及び移動状況「不詳」を除いて算出。

### 用語の解説

区分	内容
常住者（現住地による人口）	当該地域に常住している人口
現住所	常住者のうち、5年前も現在と同じ場所に常住していた者
現住所以外	常住者のうち、5年前は現住所以外に常住していた者《移動人口》
県内	移動人口のうち、5年前は県内の他の場所に常住していた者<県内移動者>
自市町村内から	県内移動者のうち、5年前に常住していた場所が同じ市町村内の他の場所の者
他市町村から	県内移動者のうち、5年前に常住していた場所が県内の他市町村の者
転入	移動人口のうち、5年前に常住していた場所が県外の者〔転入者〕
他県から	転入者のうち、5年前に常住していた場所が他の都道府県の者
国外から	転入者のうち、5年前に常住していた場所が外国の者
転出 他県へ	5年前は当該地域に常住していたが、現在は他の都道府県に常住している者

2 今後の主な結果公表予定（総務省統計局）

集計区分	集計内容	公表時期
基本集計		
就業状態等基本集計	人口の労働力状態、夫婦、子供のいる世帯等の産業・職業大分類別構成に関する結果	令和4年5月
抽出詳細集計		
抽出詳細集計	就業者の産業・職業小分類別構成等に関する詳細な結果	令和4年12月
従業地・通学地集計		
従業地・通学地による人口・就業状態等集計	従業地・通学地による人口の基本的構成及び就業者の産業・職業大分類別構成に関する結果	令和4年7月
人口移動集計		
移動人口の就業状態等集計	移動人口の労働力状態、産業・職業大分類別構成に関する結果	令和4年8月
小地域集計（町丁・字別）		
就業状態等基本集計に関する集計	人口の労働力状態及び就業者の産業・職業大分類別構成に関する基本的な事項の結果	該当する基本集計等の公表後に集計し、秘匿処理をした上で、速やかに公表
従業地・通学地による人口・就業状態等集計に関する集計	常住地による従業地・通学地に関する基本的な事項の結果	
移動人口の男女・年齢等集計に関する集計	5年前の常住地に関する基本的な事項の結果	

（参考）令和2年国勢調査では平成27年国勢調査における「世帯構造等基本集計」を各集計区分に振り分けるとともに、「抽出詳細集計」と「従業地・通学地による抽出詳細集計」の統合、「抽出速報集計」の廃止を行いました。